

京都府立医科大学付属病院 眼科を受診された患者様・ご家族の皆様へ

【斜視疾患と弱視疾患の臨床経過、治療法の検討ならびに病態解明に関する研究】 へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、斜視と弱視に関する研究【斜視疾患と弱視疾患の臨床経過、治療法の検討ならびに病態解明に関する研究】を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学付属病院眼科を受診された患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

研究の目的

斜視疾患と弱視疾患の発症背景、臨床経過、諸検査データ、手術前後に撮影されたMRI などについて、結果を分析し、視機能発達に関わる因子、斜視の原因の究明および斜視角と立体視機能のさらなる改善を目的とします。

研究の方法

・対象となる患者様について

2002年7月1日から 2018年1月17日までに、京都府立医科大学の眼科外来を受診された患者様

・方法について

臨床経過と治療方法、視力、斜視角、立体視機能などの検査データの推移を検討します。斜視疾患や弱視疾患の病態や予後に関連している因子、視力、屈折度、屈折矯正の状況、調節力、眼軸長、治療方法などについて調査します。MRIを撮像した場合、眼窩骨と外眼筋の位置や形態、眼球形状について解析します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

情報・試料が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2018年4月17日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報保護および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を入手または閲覧することができますのでお申し出下さい。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都府立医科大学 眼科学教室

担当者： 鎌田 さや花

研究責任者： 京都府立医科大学 眼科学教室 稗田 牧

電話：075-251-5578

〒602-0841

京都市上京区河原町通り広小路上ル梶井町 465

(共同研究機関)

バプテスト眼科クリニック

研究責任者：バプテスト眼科クリニック 院長 山崎俊秀

電話：075-721-3800

〒606-8287 京都市左京区北白川池田町 1 2